BEA
Japan
We open up New Horizons

FOCUS 1&2 USER GUIDE



高性能の多目的センサー

技術仕様

種別	: 近赤外線反射タイプ
検知距離	: 0.6m ~ 2.5m(可変)
取付け高さ	: 最大 3m
モジュール角度(FOCUS 1)	: 0 ° ~ 25 ° (5 ° 刻み)
ビーム直径	
(取付け高さ 1.7m)	: 10cm
検知方式	: 静止および動体検知
検知信号保持時間(静止時)	: 無限
応答時間	: < 50ms
供給電圧	: 24V AC±10% / 24V DC±20%
電源周波数	: 50 / 60Hz
消費電力	: < 1W(VA)
標準出力	: 無電圧リレー接点時
・最大接点電圧	: 60V DC/125V AC
・最大接点電流	: 1A (抵抗負荷)
・最大切り替え電力	: 30W(DC) / 60VA(AC)
出力保持時間	: 100ms
調整	:

- 検知距離(調整ネジにより可変)
- モジュール角度、0 ° ~ 25 ° まで 5 ° 刻み(FOCUS 1)

動作保証温度	: -25℃ ~ +55℃
電磁環境対応	: EMC 適応(89/336/EEC 準拠)

FOCUS 1

壁面 / 天井取付け用アルミケース

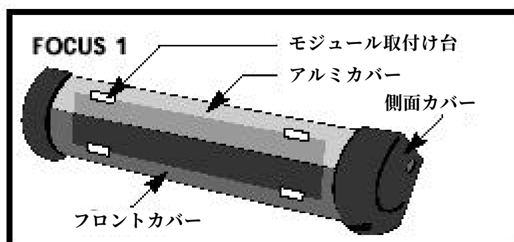
外形寸法	: 220mm(幅) x 48mm(高さ) x 48mm(奥行き)
重量	: 200g
材質	: アルミ，ABS 樹脂，プレキシガラス
カバーの色	: 酸化皮膜あるいは黒 フロントサイドは黒
ケーブル長さ	: 3m

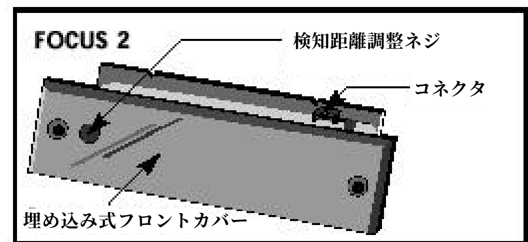
FOCUS 2

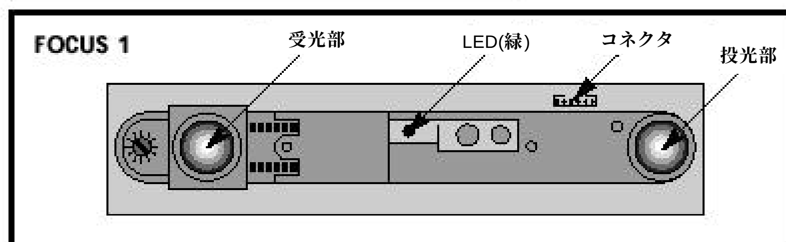
埋め込み型フロントカバー

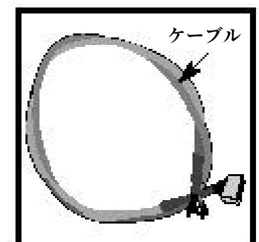
プリント回路の寸法	: 170mm(幅) x 37mm(高さ) x 27mm(奥行き)
フロントカバーの寸法	: 200mm(幅) x 45mm(高さ) x 5mm(奥行き)
重量	: 125g
フロントカバーの材質	: プレキシガラス
フロントカバーの色	: 黒
ケーブル長さ	: 3m

各部の名称

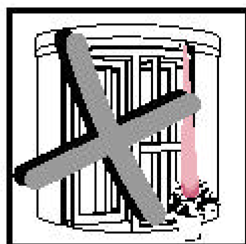




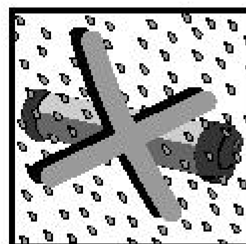




使用上の注意

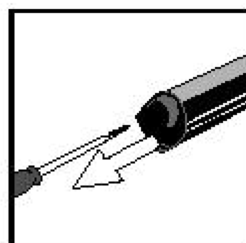


検知領域には何も置かないでください

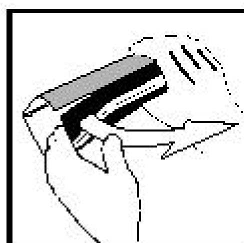


FOCUS 1は、なるべく雨にあてないでください

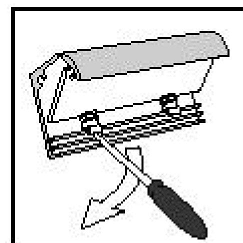
FOCUS 1の開け方とはずし方



・側面カバーをはずします



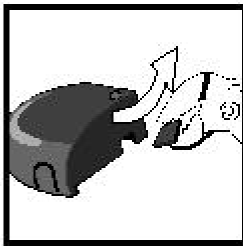
・どちらかの端からフロントカバーをはずします



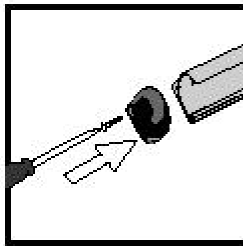
・ネジ回しを使って、取付け台をモジュールからはずします

FOCUS 1
ケースの
ドアへの
取付け

1. 最初の準備

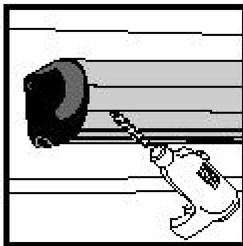


・ケーブルを通す側面カバーを選びます
・カバーのケーブルが通る部分を壊します

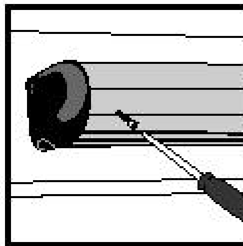


・カバーをケースに取付けます

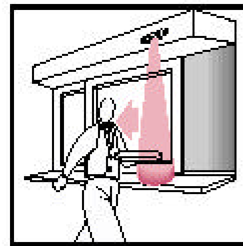
2. 壁面に取付ける場合



・アルミケースの裏側とドア・フレームに2つの穴をあけます（穴は溝に沿って決めます）



・取付けネジを締めます
警告：
モジュール取付け台と同じ位置にネジを締めないで下さい

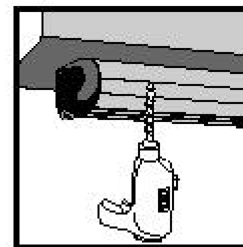


・設置例：自動窓の開閉

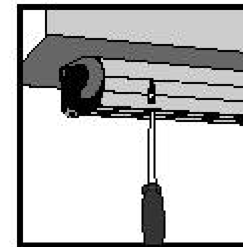


・設置例：双方向の往来があるドアでの静止検知
（ブザーとの連動を想定）

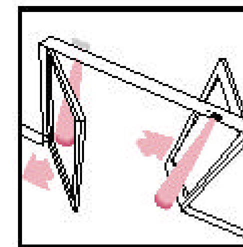
3. 天井に取付ける場合



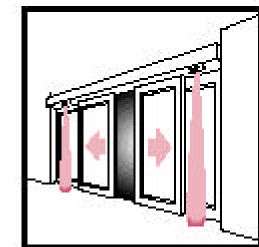
・ケースの上部に穴を２つあけます



・ネジを締めます

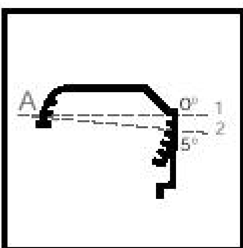


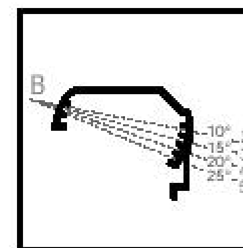
・設置例：狭い範囲に反応する開き戸の開閉



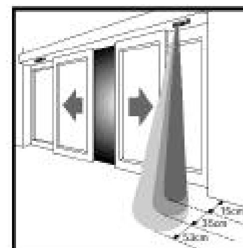
・設置例：引戸オープン時のドア移動方向の安全性保証

FOCUS 1
モジュールの
方向と
取付け方

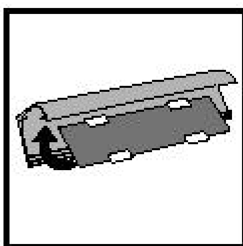


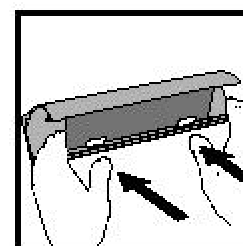


・ケース内のモジュールの位置を、上に示す適切な位置から選びます
・推奨角度は 20°です



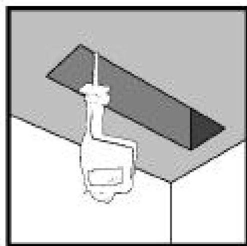
・引戸オープン時のドア移動方向の安全性を保証するために設定した、モジュールの取付け角度に応じた検知範囲



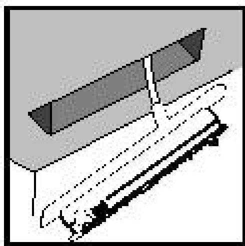


・ケーブルをコネクタに接続します
・モジュールを元通りケースに入れ、ケーブルを通すほうの側面カバーの横にコネクタがあることを確認します

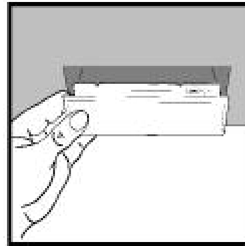
FOCUS 2の取付け



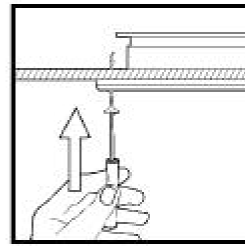
・天井に170mm x 40mmの長方形の穴をあけます



・ケーブルをFOCUS 2コネクタに接続します
・ケーブルを天井の穴に通します

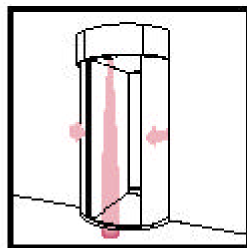


・FOCUS 2を差し込みます

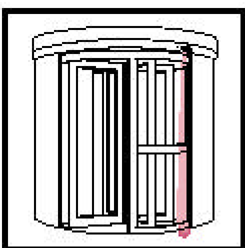


・取付けネジ(2個)を締めます

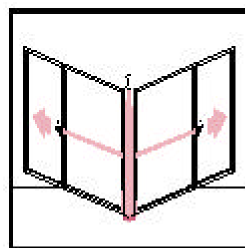
応用例



・円形引戸の安全性保証

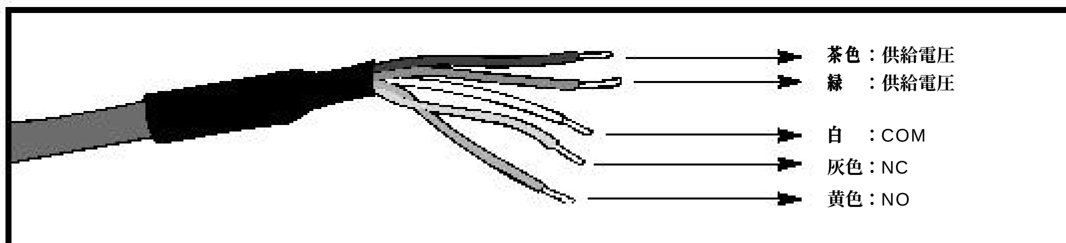


・回転式ドアの戸挟みの安全性保証



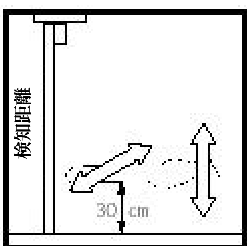
・直交二面式引戸の安全性保証

センサーの配線



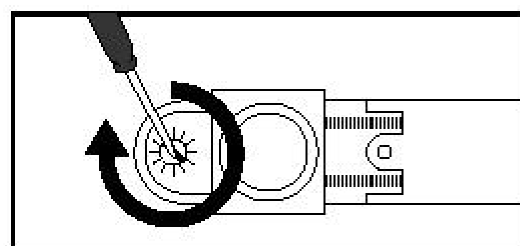
・上図のようにケーブルを接続します

検知距離の調整



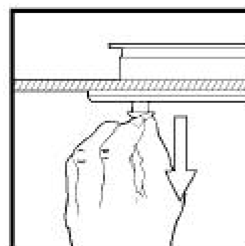
・FOCUSの入っていたパッケージ箱を手にもちます

FOCUS 1
・ドアとの間にモジュール角度に応じた距離をあけ、箱の高さを床から30cmに保ちます
・箱を上下左右に動かし、死角を調べます



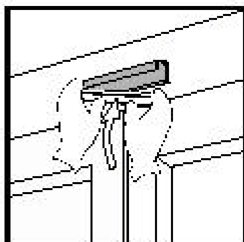
FOCUS 1
・ネジ回しを使って検知距離調整ネジを時計回りに回し(あるいは反時計回りに回し)、検知距離を±30cm調整できます
・時計回りに1回まわすと、検知距離が10cmずつ広がります(反時計回りに1回まわすと、10cmずつ狭まります)

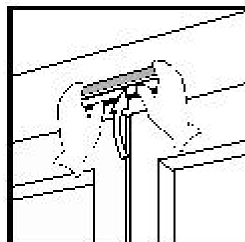
FOCUS 2
・床から30cmの高さに箱を保持します
・箱を上下左右に動かし、死角を調べます

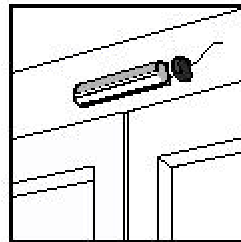


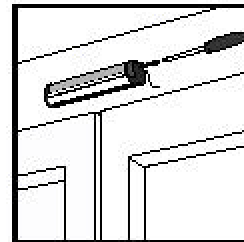
FOCUS 2
・検知距離調整ネジのプラグを注意してはずします
・障害物がないのに検知機能が働いた場合は、ネジを反時計に回します

FOCUS 1の取付けの終了









・フロントカバーを元にもどします
1. 上側のレールをはめこみます
2. フロントカバーを徐々に締めます

・側面カバーの開口部にケーブルを通します

・もう１つの側面カバーを取付けます

トラブルシューティング

現象	処置
LED(緑)が点灯しない	a) 電源をチェックする b) 検知距離を調整する
センサーが誤動作する	検知距離を短くする

41.9603 / V1-07.01

BEA ジャパン株式会社 〒154-0012 東京都世田谷区駒沢 3-28-11 アーバン駒沢
TEL 03-5433-7811 FAX 03-5433-7812 Free Dial 0120-010449 E-mail info@beajapan.co.jp